

記者発表資料

平成28年9月8日
九州地方整備局
九州技術事務所

～誰もが安全・安心に行動しやすい社会環境の形成に向けて～
久留米市立小森野こもり小学校児童によるバリアフリー体験

- 九州技術事務所では、構内に「バリアフリー体験施設」を設置し、国土交通省職員並びに地方公共団体、市民団体、小中学校児童生徒の皆様にも車いす等の体験を通して『バリアフリー』の理解を深めていただいております。
- 平成27年度は、188名、7団体の体験を行い、歩道の整備や利用方法について役立てていただいております。
- 今回は、久留米市立小森野こもり小学校の4年生65名（予定）に歩道を使う側からの視点で「車いす」、はくじょう「白杖」及び「疑似高齢者」等のバリアフリー体験をしてもらいます。

記

●日時

平成28年9月13日（火） 9時30分から12時00分

●場所

九州技術事務所構内（別添資料参照）

●主催

国土交通省九州地方整備局、九州運輸局

●協力

久留米市社会福祉協議会

なお、雨天時（小雨決行）には延期致します。
駐車場は、別添資料を参照して駐車して下さい。

問い合わせ

国土交通省 九州地方整備局 九州技術事務所
〒830-8570 久留米市高野1丁目3番1号
TEL 0942-32-8245（代表）

総括技術情報管理官 さいとう 齊藤 けいし 啓嗣（内線301）
技術情報管理官 ひらばる 平原 よしお 由夫（内線303）

バリアフリー体験施設 コース紹介



⑤スムーズ歩道



⑥バリア体験



⑦グレーチング比較



⑧点状ブロック設置比較



⑨スロープ体験 縦断勾配(5%)



⑩幅員比較 縦断勾配(8%)



④マンホール視覚障がい者誘導ブロック



③歩道波打ち



②横断歩道乗入縁石段差



①舗装+視覚障がい者誘導ブロック

